

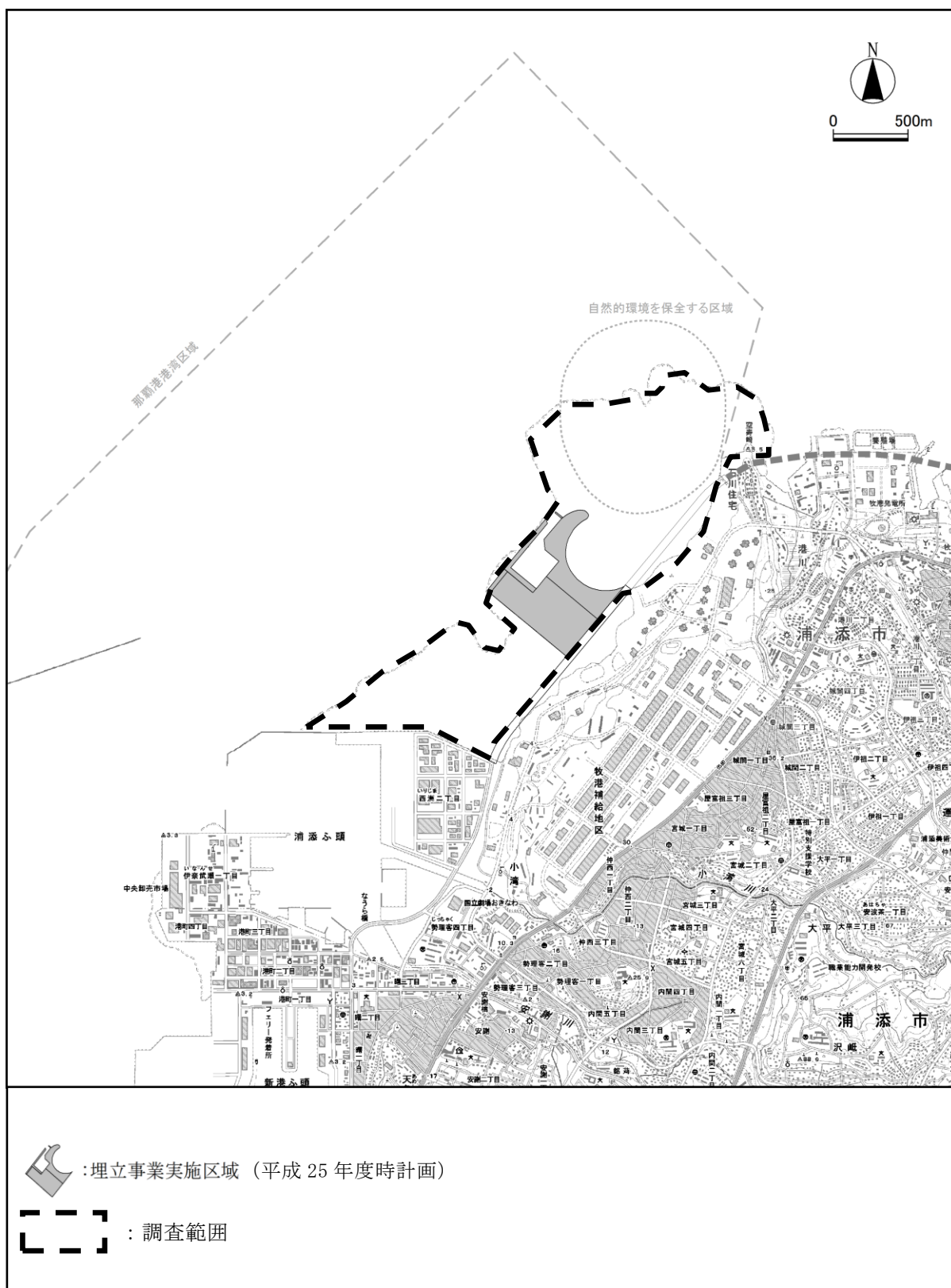


図 3.2.47 既存の現地調査範囲 (地形) (平成 25 年度)



図 3.2.48 測量調査における調査位置

イ) 調査結果（平成 25 年度）

(a) 地形の状況

平成 25 年度における調査結果概要は、図 3.2.49 に示すとおりである。

埋立事業実施区域及びその周辺において、干潮時における岩礁の露出状況等について記録した。

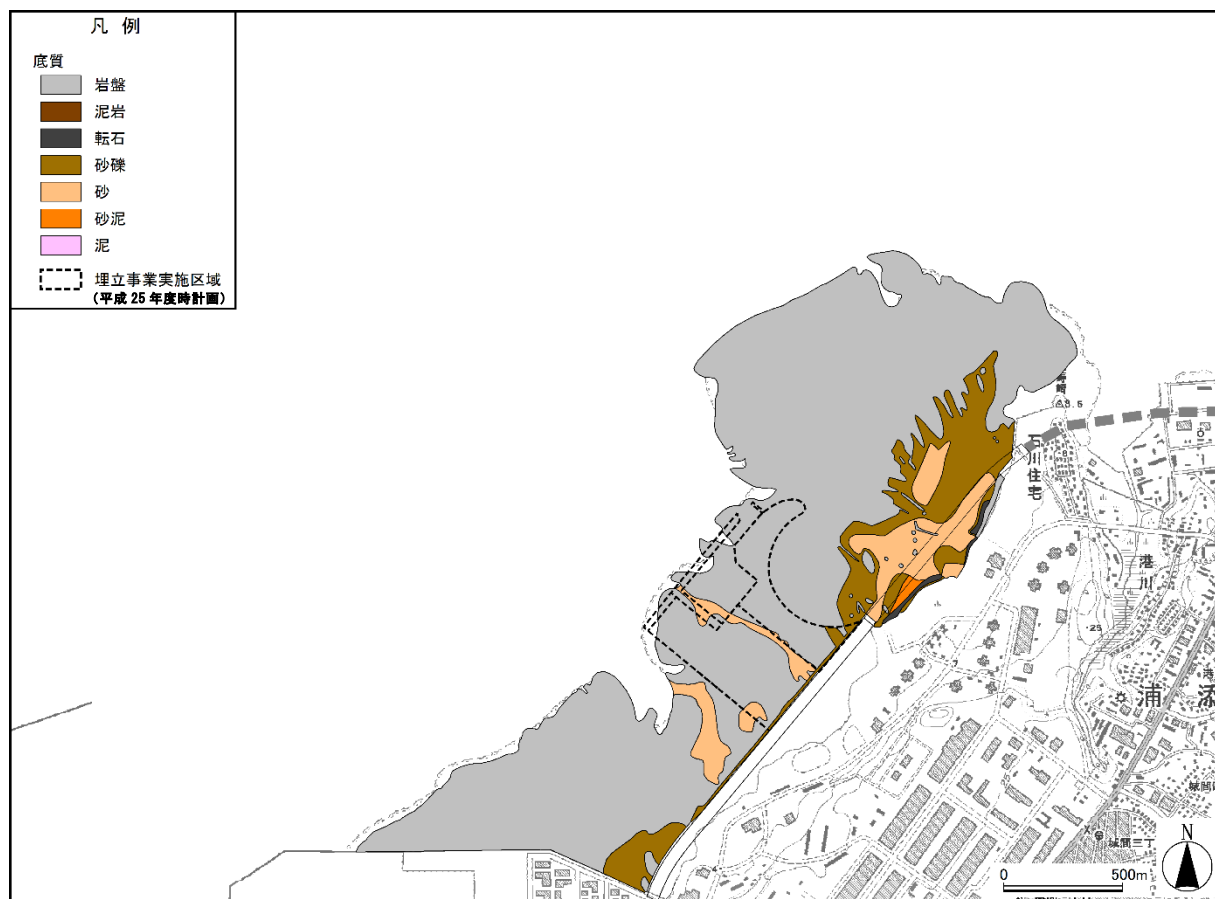


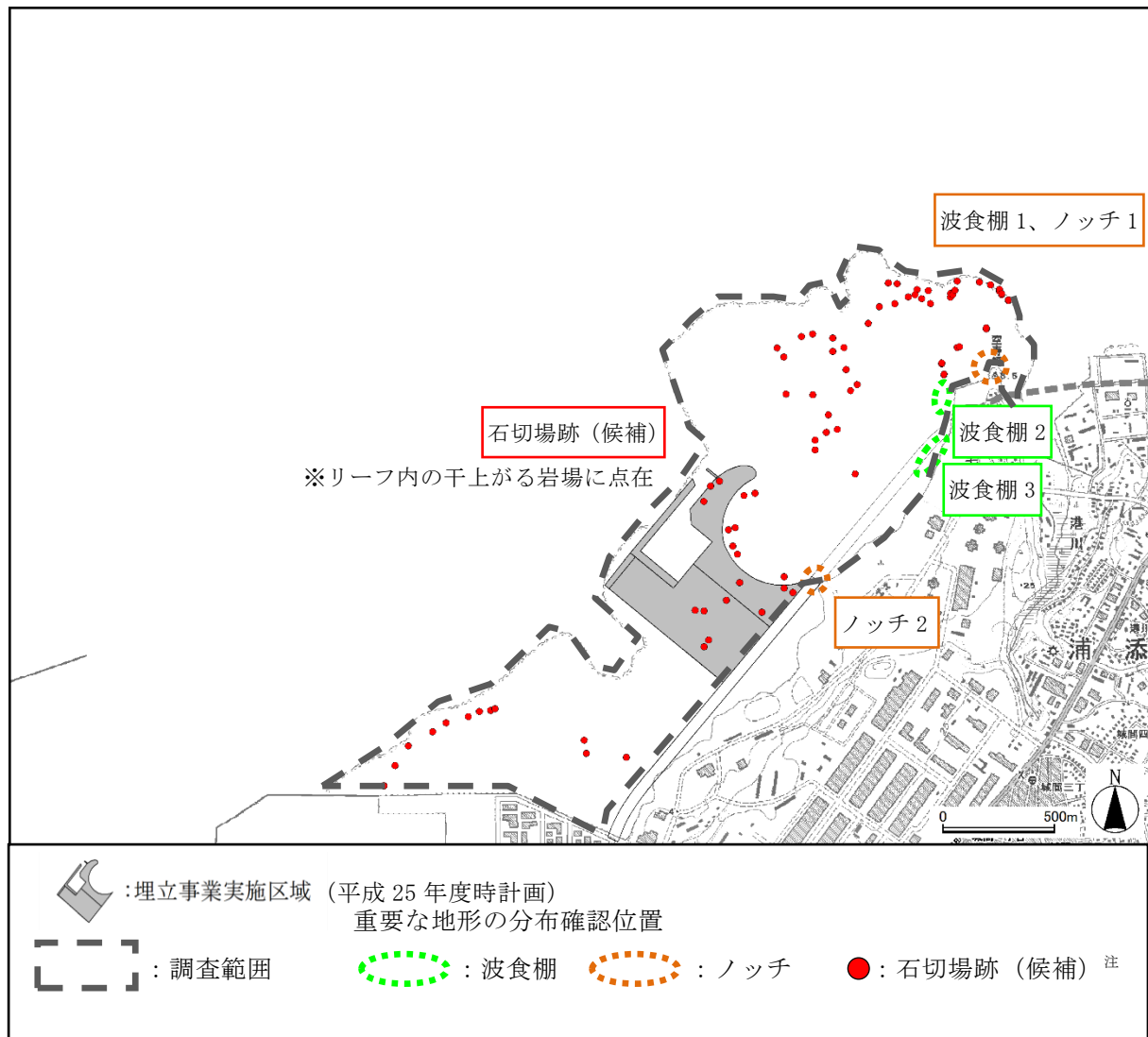
図 3.2.49 調査結果概要（地形の状況）

(b) 重要な地形の状況

平成 25 年度における調査結果概要は、図 3.2.50 に示すとおりである。

埋立事業実施区域及びその周辺において、重要な地形として、波食棚、ノッチ及び石切場跡（候補）について、分布状況を把握した。

なお、ビーチロックは確認されなかった。



注：石灰岩が鋭角に切られたような場所を候補として記録した。

図 3.2.50 調査結果概要（重要な地形）

(c) 測量調査

測量調査をもとにした地盤高分布（等高線図）は図 3.2.51 に示すとおりである。

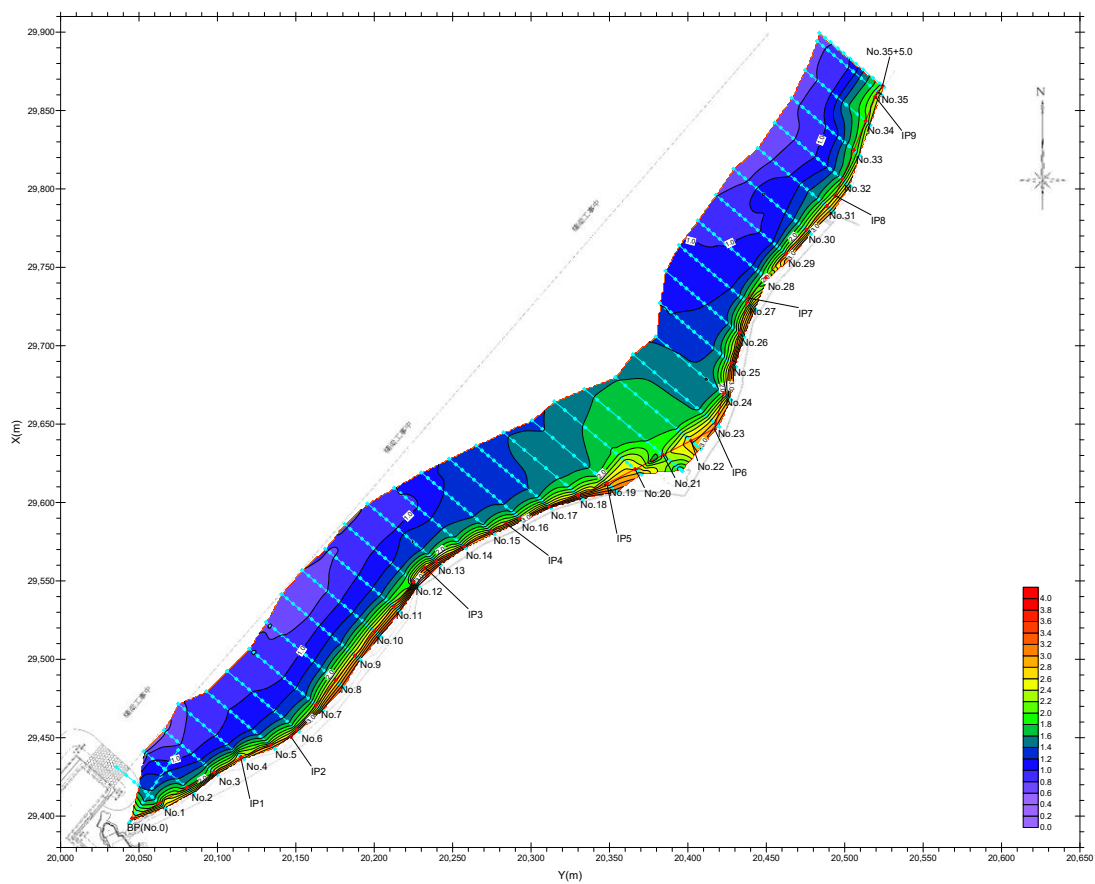


図 3.2.51(1) 地盤高分布（等高線図）（春季）

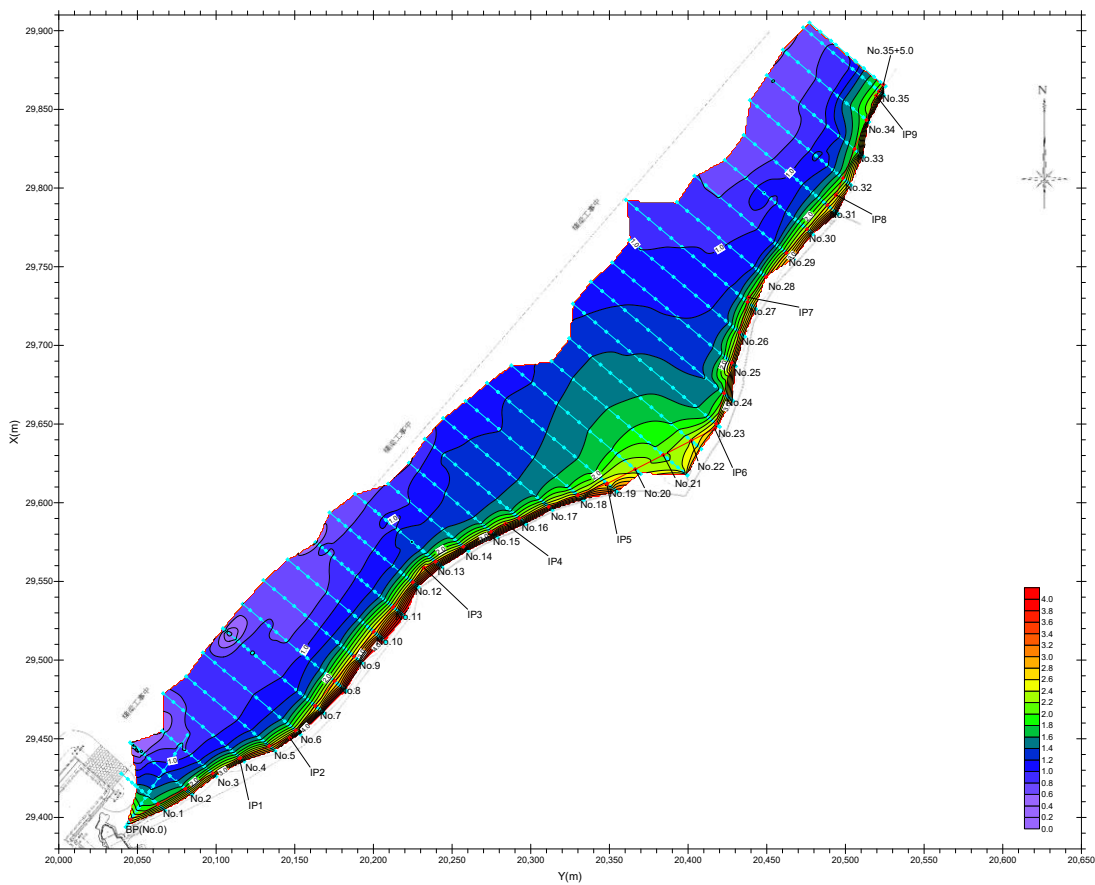


図 3.2.51(2) 地盤高分布（等高線図）（秋季）

2) 土壌及び地盤の状況

(ア) 文献その他の資料調査

ア) 土壌の状況

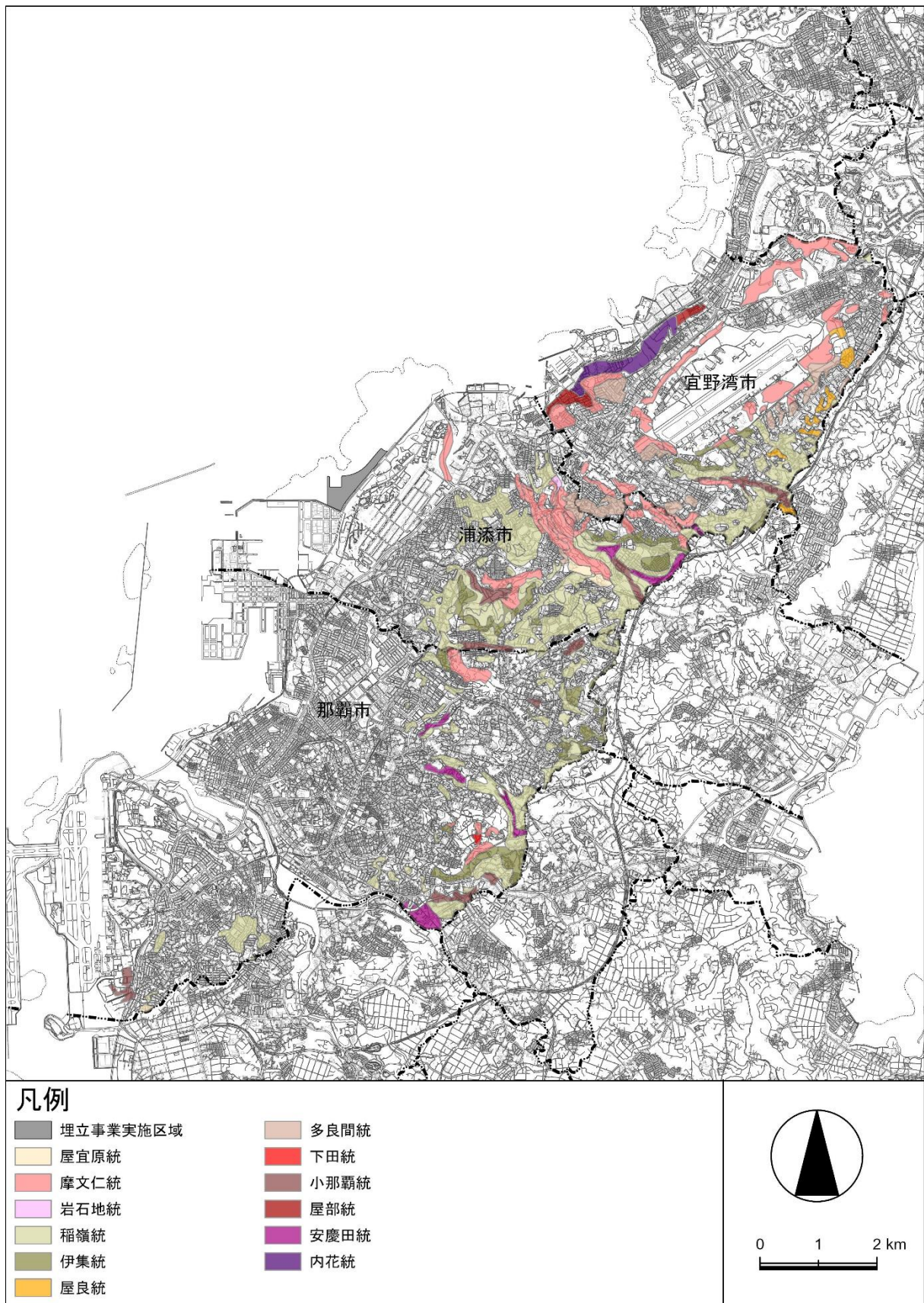
土壌の分布状況は、図 3.2.52 に示すとおりである。

イ) 地盤の状況

地盤沈下の原因は、主として地下水の過剰な汲み上げによる地層の収縮とされているが、「環境白書 令和 6 年度報告」(令和 8 年 3 月、沖縄県)」によると、沖縄県では、この現象による沈下事例は現在までのところ認められていない。

ウ) 土壌汚染の状況

「環境白書 令和 6 年度報告」(令和 8 年 3 月、沖縄県)」によると、関係 3 市の土壌汚染については、浦添市で 1 件報告された。



出典：「土地分類基本調査図(土壤図、沖縄県中南部)」(昭和 58 年 3 月、沖縄県企画部)

図 3.2.52 土壤の分布状況